

令和2年度 事務事業評価(議会)
(令和元年度決算)

分科会評価結果

分科会名	経済環境分科会				整理番号	経済環境-2		
事務事業名	有機農産物等認証推進支援事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	2	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、農産物や生産工程等の認証取得（GAP、有機農産物認証制度等）を促進することにより、環境に配慮した農業を推進し、消費者への安全・安心で信頼性の高い農産物の提供を確保するとともに、効率的な農業経営の確立及び農業所得の向上を図ることを目的としている。

東京オリンピック・パラリンピックにおける食材の調達基準として、GAP認証の取得が要件化されたことをきっかけに本事業が開始されたが、安全・安心な農産物や生産履歴に対する消費者の関心はより一層高まっており、産地の信頼性を確保し、販売事業者との取引拡大を図るため、農業者の認証取得を促す本事業の意義は認められる。

一方、認証取得をしても農産物の価格向上や経営改善等の効果がすぐに得られず、農業者の認証取得に対する意欲が高まっていない等の課題もある。

本市の農産物を国内外に広く流通させるためには、企業で広く取り組まれているQCサークル（※）等が重要であり、そのためには認証取得が重要な要素であることから、今後は、認証制度に対する理解が深まるよう、制度の周知、PRに努めるとともに、県域での出荷を見据え、県やJA等との連携を深めながら事業展開していくことを求め、継続とした。（※おもに、現場の作業層が製品の品質管理や作業能率の改善などのためにアイデアを出し合い議論する小集団のこと。）